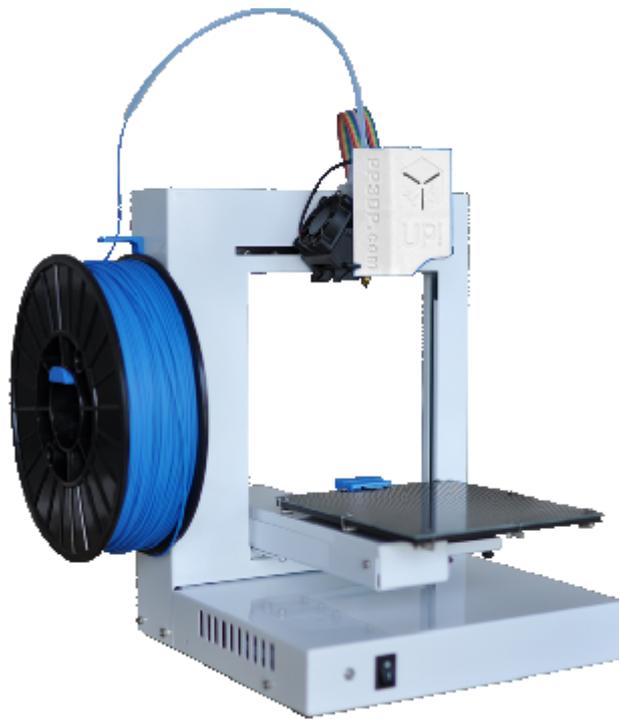




UP Plus 2

クイックスタートガイド



このクイックスタートガイドは、3D プリンタ UP Plus2 に初めて触れるユーザーの皆様を対象に、同梱された付属物の確認から本体のセットアップ迄の流れをご説明したクイックスタートガイドです。

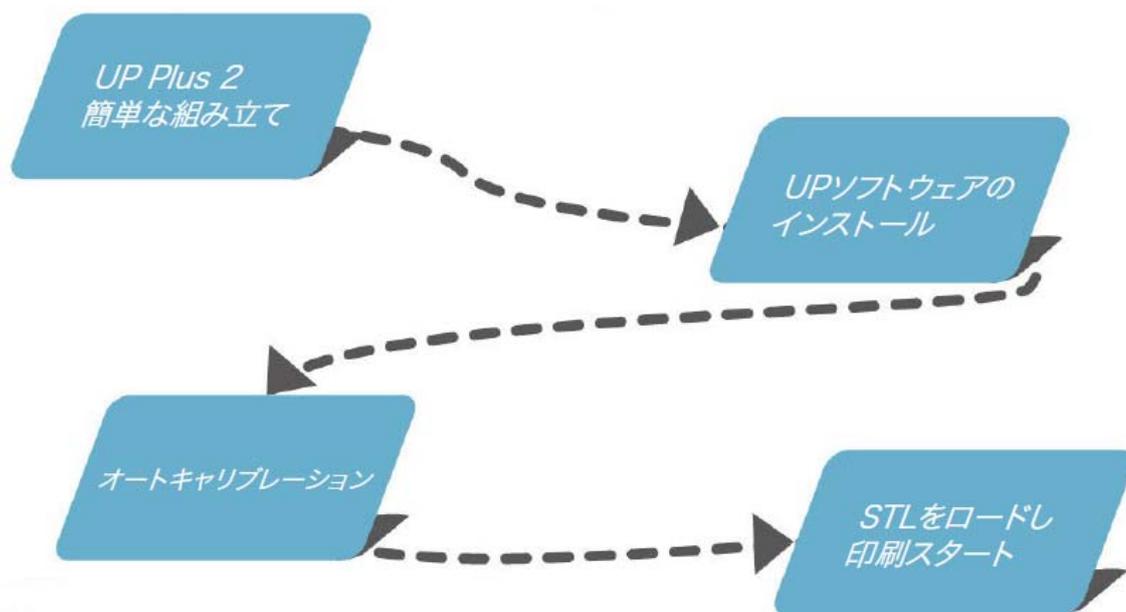
付属ソフトウェア「UP! Version2.0」の操作方法等、より詳しい説明につきましては、製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

UP Plus 2 最大の特徴

UP Plus 2には自動でテーブルとノズルの高さを調整する機能（オートキャリブレーション）が備わっており、3D印刷をより簡単なものになっています。

UP Plus 2 クイックスタート概略

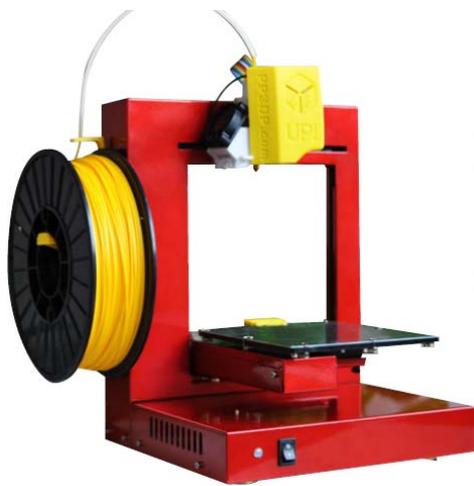
本書では、次のような流れで UP Plus 2 の セットアップを行います。



1. 内容物の確認

UP Plus 2 の箱には、UP Plus2本体とアクセサリ類の入った小箱が同梱されています。アクセサリ小箱には下記の付属物一式が入っています。内容物をご確認いただき、万一不足がございましたら、ご購入の販売店または弊社までご連絡ください。

なお、本体色および各種同梱物につきましては、は出荷の時期によりクイックスタートガイドの図と異なる場合があります。



- a. ABS樹脂（フィラメント）
- b. USBケーブル
- c. ACアダプター
- d. ペンナイフ
- e. クリップ
- f. テーブル高さ自動調整用センサー
- g. 予備のネジ類
- h. フィラメントサポートチューブ
- i. ローラーシャフト
- j. セールボード（3枚）
- k. ノズルレンチ
- l. 六角レンチ
- m. キャリブレーションケーブル
- n. ニッパー
- o. スクレーパー
- p. ピンセット
- q. グローブ



2. 本体設置の準備をします

A. 輸送用クリップを外す (2Aa, 2Ab)

” Remove me ” と書かれた2枚の黄色いステッカーがついているクリップを外して下さい。
(ヘッドとテーブルを固定している樹脂製パーツ(クリップ)は、輸送中のダメージを防ぐために付いています)



B. 設置作業

a. 本体にスプールシャフトを取り付ける (2Ba)

本体左側にある四角い穴に、スプールシャフトを取り付けて下さい。



b. セルボードを取り付ける (2Bb-1, 2)

テーブル部分についているラッチを下に向けて、セルボードを取り付けてください。
その後ラッチを戻してセルボードを固定します。



c. ACアダプターとUSBケーブルを本体に接続する (2Bc)

※ PCとUSBケーブルの接続は、次で行うソフトウェアとドライバーのインストールが終了した後となります。インストール前に接続した場合、ドライバーの手動設定が必要となります。

3. ソフトウェアとドライバーのインストール

ソフトウェア（UP! Version2.0）は 付属のCDメディア、または 下記のメーカーサイトよりダウンロードが可能です。

http://www.pp3dp.com/index.php?option=com_jdownloads&view=viewcategory&catid=1&Itemid=90

Windowsユーザー : UP 3D Printer Setup.exe をダブルクリックしてください。
ファイルは program file/up の下に作成して下さい。

Macユーザー : UP Mac Setup.pkg アイコンをダブルクリックしてください。
その後、説明に従って作業を進めて下さい。

(重要) PCとプリンターを接続する前に、必ず上記のインストール作業を実行してください。

※ソフトウェアインストール後、ドライバーが正しく認識できない場合があります。手動でドライバーを指定する必要があります。

ドライバーは、下記のインストールフォルダーに収録されています。

program file/up/driver

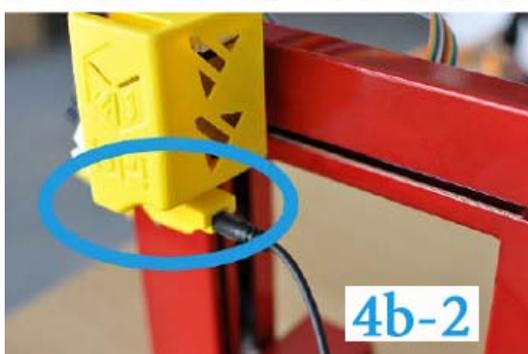
4. キャリブレーション

重要:

1. キャリブレーションを行う前にセルボードを固定して下さい。(2Bb・1,2)
2. キャリブレーションを行う前に、必ずイニシャライズ作業を実施して下さい。
イニシャライズはソフトウェアのメニューで「3D Print > Initialize」をクリックします。
3. まず テーブルの高さ調整(Auto Level) を行い、終了後に ノズルの高さ調整(Nozzle Height Detect)を行なって下さい。

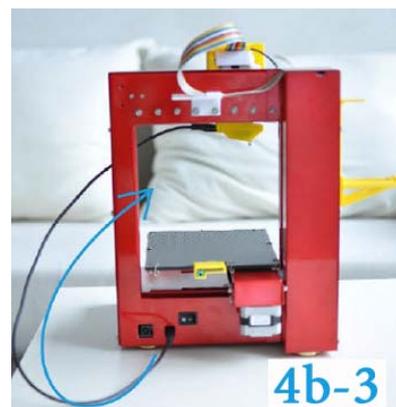
A. テーブルの高さ調整

- a. テーブルの高さ自動調整用センサーを造形ヘッドに取り付けて下さい。(4a-1)



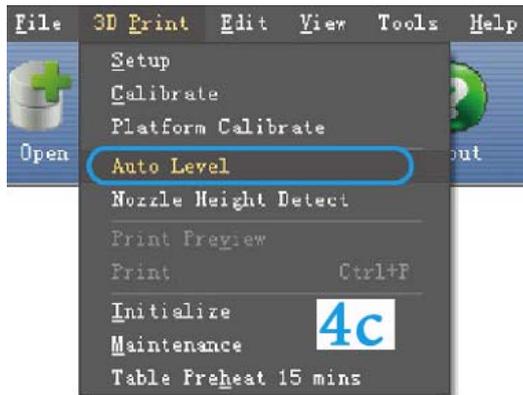
- b. キャリブレーション用のケーブルをパーツと本体に接続して下さい。(4b-1, 2)

※この時、ケーブルの通る場所にお気をつけ下さい(4b-3)。



c. ソフトウェア (UP! Version2.0) を起動します。

ソフトウェアのメニューで「3D Print > Auto Level」をクリックして下さい。(4c)

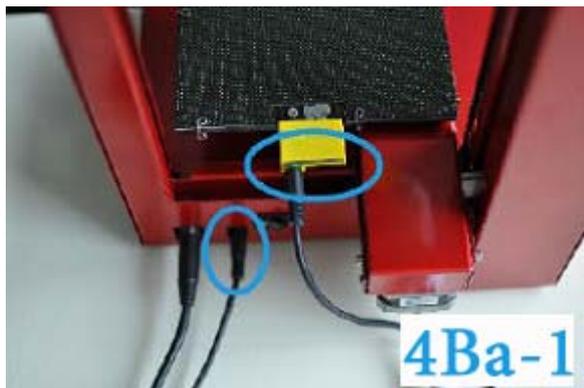


d. テーブル高さ自動調整用センサーがボードの9箇所にタッチし、そのデータを元にプレートの高さを自動調整します。

次に、ノズルの高さ調整 (Nozzle Height Detect) を行います。

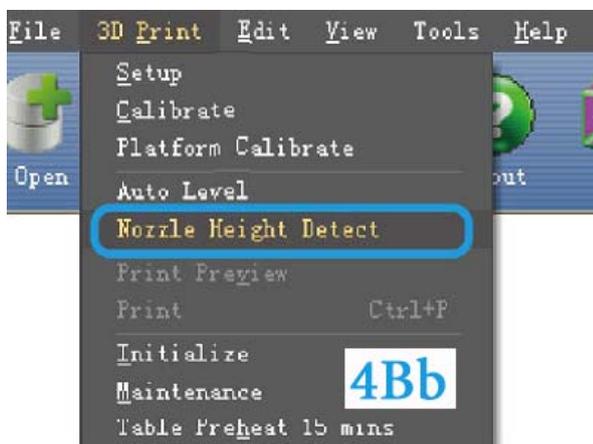
B. ノズルの高さ調整

a. テーブル高さ自動調整用センサーからケーブルを外し、テーブル後方にあるノズル調整部と接続して下さい。(4Ba-1,2)



b. ソフトウェアのメニューで

「3D Print > Nozzle Height Detect」をクリックして下さい。(4Bb)

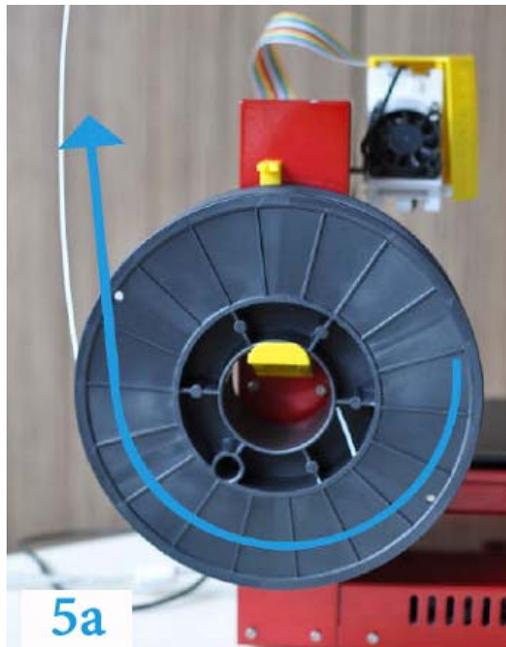


c. テーブルが上昇し、ノズルの位置を確認します。その後ポップアップで高さを表示します。(4Bc)

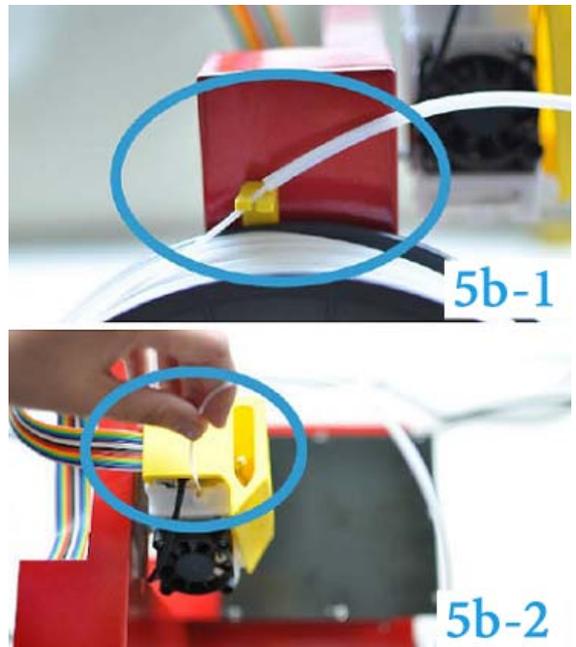


5. フィラメント(材料樹脂) を設置します

a. フィラメントが図のように出てくる方向に
スプールをセットして下さい。(5a)



b. フィラメントを図のようにスプールフォルダ
の上部を通してから、サポートチューブの中を通
します。(5b-1,2)



c. UP! Version2.0 のメニューから
3D print > Maintenance を開き、「Extrude」のボタン
を押すとヘッドのヒーターが作動します。(右図)
ヘッドがフィラメント挿入可能な260度に達するとピーブ
音が鳴りますので、ヘッドの穴の中に押し入れて下さい。
ノズルからフィラメントが出てくるまで押し入れます。入り
にくい場合には、先端を斜めにカットすると入りやすくなり
ます。



6. 上記までのセットアップにて、印刷準備完了です。

UP Plus 2 クイックスタートガイド

2013年 11月20日 第1版

2014年 1月 7日 第2版

株式会社実践マシンウェア
〒102-0074
東京都千代田区九段南 2-3-21
みづまんビル 8F
Tel:03-5215-6801
Fax:03-5215-6802
<http://www.zissen-mw.jp>
